



※広報はくばでは毎月表紙写真を公募しています。ご提供いただける場合は、白馬村役場総務課へご連絡ください。

2025 11
Vol.590

白馬村・小谷村で使えるデジタル地域通貨『アルプスPay』の運用が始まりました
スマートフォンのアプリケーションに現金をチャージして、地域の加盟店で1ポイント=1円としてQRで決済することができます。
アルプスPayを活用して、村民割引や地域の事業者支援、住民同士の助け合いの促進など、より良い地域の実現を目指しますので、村民や事業者の皆様のご理解とご協力をお願いします。詳細は紙面をご覧ください。

広報はくば

第6次総合計画基本構想(案)の意見募集	2
白馬村定例表彰式の開催	4
アルプスPayの運用開始	5

白馬村職員人事行政運営情報	6
令和7年度税制改正について	8
館報はくば	1

白馬の豊かさとは何か
—多様であることから交流し学びあい成長する村—

白馬村第6次総合計画 基本構想（案）を策定しました

白馬村では、今後10年間のまちづくりの基本的な方針を定める「第6次総合計画」の策定に取り組んでいます。昨年度から今年度にかけて、アンケートや地区懇談会、ワークショップ等で村民の皆様のご意見を聴きながら、多様な委員で構成する計画審議会で意見を交わしてきました。

このたび、基本構想（案）を取りまとめましたので、皆さんにお知らせします。

＜基本理念＞

共に生き、豊かさを育む。

支え合いと幸せがめぐる - Best Living Village -

白馬村の財産は、豊かな自然環境と、この地に住む私たち村民です。

豊富で良質な水資源や固有種・希少種も含めた生物多様性等の豊かな自然環境、雄大な山岳景観と里山の田園風景、そして白馬村民の暮らしの営みの中で育まれてきた歴史や文化、村民性は、白馬村の象徴となっています。自然と共に生きること、そして人々と共に生きることは、これまでも、これからも、白馬村民の大切な価値觀です。自然環境の豊かさも、心の豊かさも、人とのつながりなどの社会的な豊かさも、経済的な豊かさも、みんなで育み、みんなで享受・共有することが、村民の幸せにつながります。

また、白馬村では、地域住民による共同作業や民宿文化が根付き、思いやり支え合う関係性や、白馬村を訪れる人々をあたたかく迎え入れるおもてなしの精神を大切にしてきました。さらに、昭和から平成、そして令和にかけて、人々の移動が活発・広範になり、国内外からの移住者や季節労働者も増加する中で、「村民の多様性」も白馬村の特徴となりつつあります。一方で、価値觀の多様化等により地域の絆の希薄化や伝統・文化の継承が難しい状況も生じてきています。価値觀や文化が違ってもお互いを理解・尊重し合い、対話と学び、寛容性も大切にしながら、移住者・来訪者にも地域の歴史や文化の理解を促し、支え合い共に生きることで感謝や幸せが循環する村を目指します。

変化が激しく未来の予想が難しい時代を迎えており、この先の10年間を見据え、量よりも質を重視し、安定的でゆるやかな成長や持続可能な地域を次世代に受け継いでいくことが求められています。白馬村は、2023年（令和5年）に国連世界観光機関の「Best Tourism Villages」に選定され、観光的な側面から高い評価を受けました。さらに一步進んで、村民一人ひとりが白馬村での暮らしを存分に楽しみながら、豊かで幸せに暮らし続けられる「Best Living Village」を実現することで、「白馬村に住み続けたい」と思う人や、「白馬村に帰ってきたい」と思う子どもたちを増やしていきます。

■ 基本理念の解説

○ 行動指針・共に生き、豊かさを育む。

アンケートやワークショップ等で、白馬村の魅力・価値について「自然」と「人」という回答が圧倒的に多くありました。自然と共に生きること、人と共に生きることは、白馬らしい生き方であり、健康や幸福とも関係があると言われています。また、第5次総合計画では、「豊かさとは何か」を問い合わせることを理念としていましたが、第6次総合計画では、「豊かさを育む」ことを理念に掲げ、自然の豊かさ、心の豊かさ、社会的な豊かさ、経済的な豊かさなど、それぞれの豊かさを育んでいくことを行動指針として定めます。

○ 将来像・支え合いと幸せがめぐる - Best Living Village -

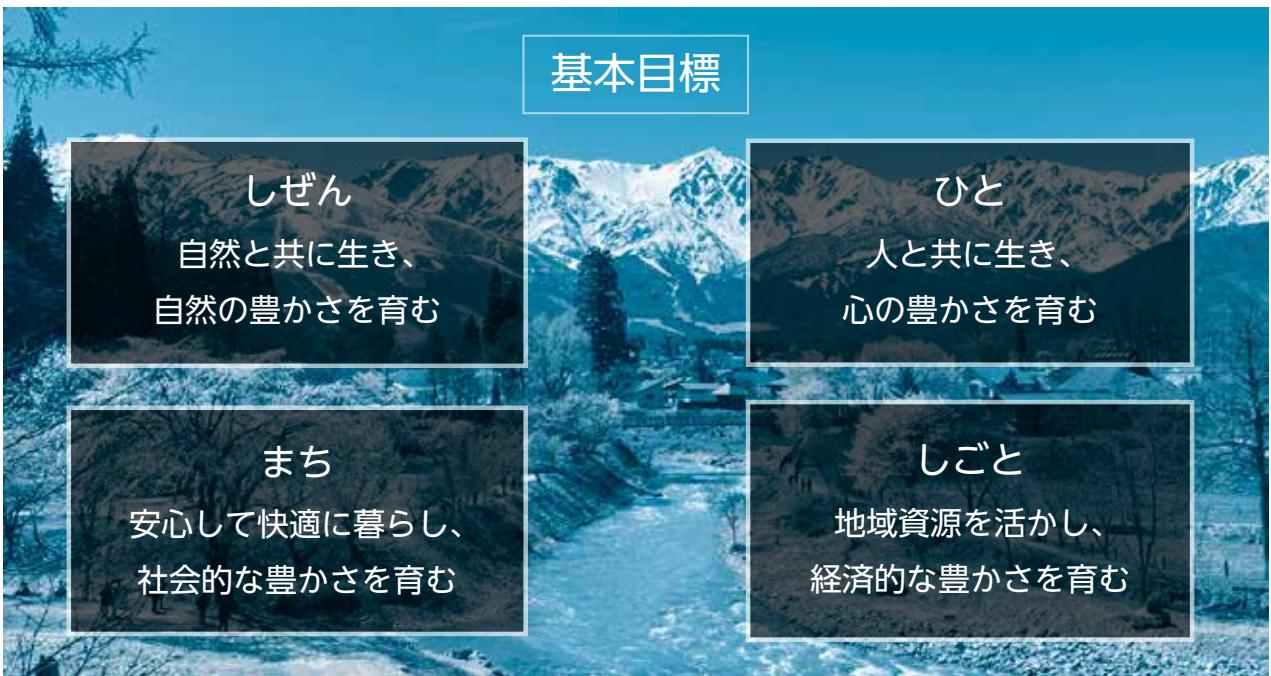
住民同士の共助や来訪者へのおもてなしなど温かい人柄と、人々の関係性や多様性が白馬村の価値となっています。村民憲章に「住みよい村をつくりましょう」と謳っているものの、アンケートやワークショップ等で「住みにくくなっている」という声が寄せられることも踏まえ、観光振興により地域住民の暮らしが豊かになる地域を実現し、「ベスト・ツーリズム・ビルディング」と「ベスト・リビング・ビルディング」の両立を目指します。

※基本理念（将来像・行動指針）は、村民・事業者・行政それぞれの立場で、事業や活動の判断基準として常に意識するものとします。



第6次総合計画 基本構想（案）に 基本目標に加えて、「白馬村の価値」と「白馬村を愛する『白馬人』として大切にしたい心意気」を明文化しました。

第6次総合計画 基本構想（案）に 対する「意見を募集します



- (1) 自然環境
自然と共に生き、自然の豊かさを育む
- (2) 山岳景観と田園風景
四季折々の北アルプスと里の田園風景
- (3) 地域の歴史と文化
登山／スキー／民宿／お祭り／長野五輪など
- (4) 村民性と多様性
村民同士の支え合い／おもてなし精神／村民の多様性・寛容性など
- (5) 前向きに挑戦する心
白馬を愛し楽しむ心
- (6) 対話と学び
自治と協働

■ 白馬村を愛する「白馬人」として 大切にしたい心意気

～豊かで幸せな地域にしていくために～

- (1) 人とのつながりと支え合い（関係性）
- (2) おもてなしと思いやり（村民性）
- (3) 自治と協働
- (4) 対話と学び
- (5) 前向きに挑戦する心
- (6) 白馬を愛し楽しむ心

基本目標

ひと
人と共に生き、
心の豊かさを育む

しごと
地域資源を活かし、
経済的な豊かさを育む

将来にわたり美しく住みやすい白馬村であります
続けるために、既存の村民やこれから移住して
くる人、事業を営む方も含めて、白馬村に関わ
る全ての人々に理解を促し、世代や国籍、障が
いの有無等にかかわらず、文化や言語の壁も超
えて、白馬村を愛する人たちが共生する地域社
会の実現を目指すための指針とします。

■ 白馬村の価値

～みんなで守り受け継いでいくもの～

- (1) 自然環境
雪・水資源／生物多様性／空気／土壤など
- (2) 山岳景観と田園風景
四季折々の北アルプスと里の田園風景
- (3) 地域の歴史と文化
登山／スキー／民宿／お祭り／長野五輪など
- (4) 村民性と多様性
村民同士の支え合い／おもてなし精神／村民の多様性・寛容性など

- 資料閲覧場所
白馬村役場総務課または
白馬村行政公式ホームページ

- 意見を提出できる人
次のいずれかに該当する人
 - ・村内に住所を有する人
 - ・村内に事務所又は事業所を有する人及び
法人その他の団体
 - ・村内の事務所又は事業所に勤務する人
 - ・村内の学校に在学する人
 - ・白馬村に対して納税義務を有する人
 - ・窓口持参（白馬村役場総務課）



- 意見の提出方法
指定用紙（白馬村役場総務課または白馬村行政公式ホームページで取得可能）に氏名・住所・電話番号・意見を記入し、次のいずれかの方法で提出してください。

- ・電子メール (soma@vill.hakuba.lg.jp)
- ・ファックス (0261-721-7002)
- ・郵送 (〒399-19303 白馬村大字
北城7025番地 白馬村役場総務課宛)

○ 意見提出期間

10月31日から11月25日まで

- 結果の公表
提出いただいた意見は、内容を取りまとめ、
村の考え方を添えて白馬村行政公式ホームページ
で公表します。

お問合せ 白馬村役場 総務課 電話：0261-72-7002



令和7年度 白馬村定例表彰式

令和7年度の白馬村表彰式が11月3日（文化の日）に白馬村役場で行われ、村の発展のため各界に功績のあった15名に賞状が贈られました。



被表彰者の主な功績

自治功労	つたき としゆき 津滝 俊幸 様	平成25年5月5日から令和7年5月4日まで3期12年にわたり村議会議員を務め、副議長を歴任され本村自治発展に尽力された。
	かとう りょうすけ 加藤 亮輔 様	平成25年5月5日から令和7年5月4日まで3期12年にわたり村議会議員を務め、総務社会委員会委員長を歴任され本村自治発展に尽力された。
教育功労	はばした まもる 幅下 守 様	学校教育指導員兼教育相談員として平成27年から3年間、白馬村教育長職務代理として平成29年から2期8年間、白馬村教育委員会に在籍し、幅広い人脈を活かして将来を担う子どもたちの学校教育と社会教育に尽力された。
体育功労	やまぎし ただし 山岸 忠 様	平成25年から令和6年まで6期12年にわたり白馬村スポーツ協会の会長副会長を務め、村民の体力向上を図り、生涯を通じたスポーツ活動の普及に多大な貢献をされた。
保健衛生功労	みやぎ あきら 宮城 彰 様	平成13年から神城醫院・白馬メディアの常勤医師・管理者として地域医療・介護、保健衛生に多大な貢献をされた。
技能功労	はまむら としひこ 浜村 敏彦 様	平成2年4月に中信エンジニアリング株式会社に入社以来、35年にわたりて配管設備工事業に従事し、技術を練磨、本村の産業育成に多大な貢献をされた。
	しおじま じろう 塩嶋 次郎 様	家業である塩嶋理容室を受け継ぎ、42年にわたりて理容業に従事し、常にお客様を大切にしながら技術を練磨、本村の産業育成に多大な貢献をされた。
	ふかさわ みつお 深澤 光男 様	昭和61年10月に八方尾根開発株式会社に入社以来、索道一筋38年勤務し、技術を練磨、後進の育成に注力するなど、本村の産業発展に尽力された。
	しもかわ まさゆき 下川 昌之 様	昭和58年9月に信州塩嶺高原開発株式会社に入社以来、索道一筋41年勤務し、技術を練磨、後進の育成に注力するなど、本村の産業発展に尽力された。
学術功労	はくば・やまとすきーのそうこうしょくかん 白馬・山とスキーの 総合資料館 様	平成21年6月に開館以来、山とスキーの歴史を後世に伝えて、地域文化の保存と振興に尽力し、本村の学術向上に多大な貢献をされた。
感謝状	きょうわかいいうんかぶしきがいしゃ 協和海運株式会社 様	白馬国際音楽祭の創設当初から現在に至るまで、30年近くにわたりて地域住民および来訪者に高水準の音楽体験を提供し、地域文化の発展に多大な貢献をされた。
	あだち よしこ 安達 佳子 様	白馬村に対して多額の寄附をし、白馬村の発展、魅力ある村づくりに多大な貢献をされた。
	まの としお 間野 敏男 様	「白馬スノーハープクロスカントリー大会」において、27回にわたりて大会ゲストランナーとして日本のトップランナーの走りを披露し、大会の定着に多大な貢献をされた。
	さかい ひろふみ 酒井 浩文 様	「白馬スノーハープクロスカントリー大会」において、24回にわたりて大会ゲストランナーとして日本のトップランナーの走りを披露し、大会の定着に多大な貢献をされた。

お問合せ 白馬村役場 総務課 電話：0261-72-7002



白馬村・小谷村の地域通貨



「アルプスPay」が始まりました

11月17日から「アルプスPay」の運用が始まりました。

スマートフォンに「アルプスPay」のアプリケーションをダウンロードしていただき、コンビニATMで現金をチャージすると、地域の加盟店で1ポイント1円でご利用いただけます。(決済金額の1%をポイント還元します) 地域経済とコミュニティの活性化、村民と事業者が支え合い暮らしやすい地域づくりを目的に導入するもので、多くの村民と事業者の皆様のご利用・加盟をお願いします。



加盟店一覧

アプリ登録
アプリの登録は簡単。App StoreまたはGoogle Playからアプリをダウンロードしたら、アプリを起動して、利用規約をご確認ください。次にメールアドレスとパスワードを設定。これで準備は完了です。
App StoreまたはGoogle Playから「アルプスPay」で検索

チャージ・支払い
チャージには全国のセブンイレブンやローソンのATMから現金をチャージして、いつでもご利用いただけます。(※ローソン銀行ATMは2025年12月中旬以降、順次対応) お支払いするときは、アプリの「支払う」ボタンからお店に置いてあるQRコードを読み込んで金額を入力します。
チャージや支払いのくわしい操作方法はアプリで、いつもご確認いただけます。

ます。



■村民認証の手順

アプリ登録後、「マイページ」から「本人確認を行う」をタップして、パスワードを入力後にマイナンバーカードをスマートフォンにかざすと認証が完了します。

アプリ登録後、マイナンバーカードを利用して村民認証をしていただいた方が(先着2000名)に、アルプスPay 2000ポイントを贈呈します。今後、村民限定の割引・クーポン配布等も実施していく予定ですので、お早めにアプリ登録と村民認証をお済ませください。

村民認証で
2,000 ポイント
プレゼント
1月15日まで

お問合せ 白馬村役場 総務課 電話：0261-72-7002



村職員人事行政の運営状況をお知らせします

村の人事行政を村民の皆さんに理解していただくために、「白馬村人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員数や給与、服務などの状況について公表します。

※白馬村行政公式ホームページ (URL <http://www.vill.hakuba.lg.jp/>) でも公開しています。

●職員の任免および職員数の状況

▼部門別職員数の状況と主な増減理由 (各年4月1日現在)

部門	令和7年度 職員数	令和6年度 職員数	前年比	増減理由
一般行政※1	76人	81人	△5人	職員の退職
教育※2	14人	14人	0人	増減無し
公営企業等※3	10人	9人	1人	水道技術系会計年度任用職員を正職員として採用
合計 (定数)	100人 (115人)	104人 (115人)	△4人	

※1 議会、総務、税務、労働、農林水産、商工、土木、民生、衛生の職員総数

※2 教育委員会に係る職員数

※3 国民健康保険事業、下水道事業、水道事業などの職員総数

※合計欄の「定数」は白馬村職員定数条例に規定する定数

▼採用及び退職の状況 (各年4月1日現在)

区分		令和7年度	令和6年度
採用	新規採用(前年度中の採用者を含む)	4人	8人
	新規再任用	1人	0人
	育休代替職員の臨時の任用	1人	2人
	計	6人	10人
退職等	定年退職	1人	
	自己都合	5人	
	再任用職員の再度任用無し	2人	
	育休代替職員の任用終了	2人	
	計	10人	

●職員の服務の状況／職員の勤務時間その他勤務状況／職員の休業に関する状況

▶勤務時間 午前8時30分から17時15分 (週38時間45分)

※休憩時間は正午から13時です。

▶年次休暇の取得状況 (令和6年中) 平均12.8日

▼育児休業の取得状況 (令和7年4月1日現在)

区分	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満
男性	1人	0人	0人
女性	1人	1人	0人

●職員の福祉及び利益の保護の状況

▼健康診断などの実施状況 (令和6年度)

区分	人数など
健康診断受診者数	70人
人間ドック受診者数	30人
がん検診受診者数	10人
公務・通勤災害の認定数	2件
不利益処分に関する不服申し立て	0件

●職員の給与の状況

▼人件費 (一般会計決算)

区分	住民基本台帳 人口	歳出額	人件費	人件費率
令和6年度	R7.3.31現在 8,908人	77億2,699万 9千円	10億6,743万 6千円	13.8%

※議員報酬、委員報酬、特別職報酬等を含みます。

▼福利厚生事業

地方公務員法第42条に基づく職員の保健、元気回復その他厚生事業に関する事項を実施するため、福利厚生のための団体「白馬村職員互助会」を条例に基づき設置し独自事業を実施するとともに、「長野県市町村職員互助会」への事業委託により福利厚生事業を実施しています。

村職員は互助会会員として給料月額の1,000分の4.8に相当する額(令和6年度208万3千円)を納め、村からは互助会負担金として給料月額の1,000分の2.3に相当する額等(令和6年度121万1千円)を負担しています。

※上記会員の内給料月額の1,000分の2.8(令和6年度122万8千円)を個人会員として、また上記負担金の内給料月額の1,000分の2.3(令和6年度100万9千円)を負担金として長野県市町村職員互助会に納めています。

※互助会には白馬村社会福祉協議会及び白馬山麓事務組合職員も加入しており、上記の会員・負担金からは省いて計上しております。

●職員の研修の状況

(令和6年度)

区分	研修内容	修了者数
職員全体研修	ホスピタリティ研修(接遇)	29人
職員全体研修	DX研修	29人
職員全体研修	法制執務入門研修	23人
長野県市町村職員研修センター等研修	各種研修(一般職員研修、ヘビーフレーム研修、人事評価研修等)	147人

●職員の分限及び懲戒処分の状況

(令和6年度)

区分	人数
分限区分※1	0人
懲戒区分※2	0人

※1 職員が職責を十分に果たせない場合に、公務の能率維持などを目的として行う、降任、免職、休職、降給の処分

※2 職員の義務違反などがある場合に、公務における規律と秩序維持を目的として行う、戒告、減給、停職、免職の処分

●職員の人事評価の状況

地方公務員法の改正により、平成28年度から人事評価制度が法律上の制度として義務付けられました。人事評価は、任用、給与、分限その他の人事管理の基礎として活用するため、公正かつ定期的に行わなければならないこととされています。

本村においても、「白馬村職員人事評価実施規程」により、評価基準の明示や評価結果の本人への開示などの仕組みを導入し、評価の観点として「能力評価」と「業績評価」の両面から評価して、人事管理の基礎とすることを定めています。

取組状況としては、公正な評価の確保のために評価者を対象とした研修会を実施しており、処遇反映については、令和5年12月の勤勉手当及び令和6年1月の昇給から行っています。

▼職員給与費 (一般会計予算)

区分	職員数 (A)	給与費				1人当たり 給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
令和7年度	93	3億3,570万 2千円	6,907万 8千円	1億3,509万 7千円	5億3,987万 7千円	580万5千円

※職員手当には退職手当を含みません。

※一般会計上の職員数のため、全職員数と異なります。



▼職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢
(令和7年4月1日現在)

区分	一般行政職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
白馬村	31万2千円	36万7千円	41.3歳
国	33万2千円	41万4千円	41.9歳

※給与月額は、給料月額に扶養手当、住居手当、時間外手当などの諸手当を加えた額です。※国の平均給与月額及び平均年齢は、国家公務員給与等実態調査より抜粋しております。

▼職員の初任給
(令和7年4月1日現在)

区分	白馬村	
	大学卒	220,000円
一般行政職	高校卒	188,000円

▼特別職給料、議員報酬の状況
(令和7年4月1日現在)

区分	月額	期末手当
村長	696,000円	6月期 1.725月分
副村長	591,000円	12月期 1.725月分
議長	304,000円	計 3.450月分
副議長	240,000円	
議員	216,000円	

▼その他の主な手当

区分	支給内容		
	扶養手当	寒冷地手当 (11月～翌年3月)	住居手当
扶養手当	○扶養親族たる子／1人につき月額11,500円(16歳～22歳は5,000円加算) ○扶養親族たる配偶者／1人につき月額3,000円 ○上記以外の扶養親族／1人につき月額6,500円		
寒冷地手当 (11月～翌年3月)		○世帯主である職員で扶養親族のある者／月額19,800円 ○世帯主である職員で上記以外の者／月額11,400円 ○その他の職員／月額8,200円	
住居手当		○住宅(賃間を含む)の借り受け、家賃月額が16,000円を超える場合／月額上限11,000円 ○住宅(賃間を含む)を借り受け、家賃月額が27,000円を超える場合／月額上限28,000円	
通勤手当		○交通機関等利用の場合／通勤に要する運賃相当額(月額上限150,000円) ○交通用具使用者の場合／片道2km以上で月額2,300円から(上限は片道60km以上の場合で月額31,600円)	
管理職手当	部局	職	支給額
	村長部局	総務課長	50,800円
		参事兼課長	46,900円
		総務課長以外の課長又は会計室長	43,100円
		保健福祉ふれあいセンター所長	43,100円
		総務課長補佐	39,100円
	企業職員	事務局長	43,100円
	選挙管理委員会事務局	事務局長	43,100円
	議会事務局	事務局長	43,100円
	監査委員事務局	事務局長	43,100円
特殊勤務手当	農業委員会事務局	事務局長	43,100円
	教育委員会事務局	事務局長	43,100円
	※村長部局の課長と行政委員会の事務局と兼務している場合は一の管理職手当のみ支給		
	伝染病防疫手当	1回 1,000円	
	危険作業手当	1回 1,000円	
	行旅病人取扱手当	1件 1,000円	
	行旅死亡人取扱手当	1件 3,000円	
	野犬捕獲手当	1回 500円	
	有害鳥獣駆除手当	1回 1,000円	

▼時間外・休日出勤手当 (令和6年度一般会計決算)

区分	金額
支給実績	1,956万9千円
職員一人当たりの平均	18万8千円

●職員の手当の状況／職員の退職管理の状況

▼期末手当、勤勉手当

(令和7年4月1日現在)

区分	支給割合				計
	6月期		12月期		
期末	勤勉	期末	勤勉		
4級以下	1.25 月分	1.05 月分	1.25 月分	1.05 月分	4.60月分
5級以上	1.05 月分	1.25 月分	1.05 月分	1.25 月分	4.60月分

▼退職手当

(令和7年4月1日現在)

区分	支給割合			
	20年 勤続の者	25年 勤続の者	35年 勤続の者	その他の 加算措置
支給率等	24.586875 月分	33.27075 月分	47.709 月分	定年前早期退職 特例措置 (3%～45%)
国の制度 (支給率等)	24.586875 月分	33.27075 月分	47.709 月分	定年前早期退職 特例措置 (3%～45%)

▼一般行政職の級別職員状況
(令和7年4月1日現在)

級	1級	2級	3級	4級	5級	6級
標準的 職務名	主事	主任	主査・ 主幹	係長・ 課長補佐	課長	課長・ 参事
職員数	12人	5人	13人	19人	10人	2人
構成比	19.7%	8.2%	21.3%	31.1%	16.4%	3.3%

※一般行政職とは、税務職、看護・保健職、福祉職、企業職などを除いたものです。

※標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する職名です。

※再任用職員を除いた職員数です。

(令和7年度 給与実態調査より)

お問合せ 白馬村役場 総務課 電話：0261-72-7002



いわゆる「年収の壁」に関する令和7年度税制改正の主な内容

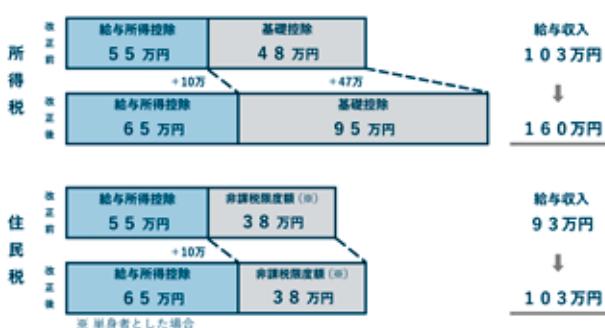
「物価上昇局面における税負担の調整及び就業調整への対応」として、所得税(国税)と住民税(村県民税)の制度が改正されました。

改正後の制度は、令和7年中(令和7年1月1日～12月31日)の収入について、令和7年分所得税及び令和8年度分住民税から適用となります。

給与所得者について、非課税となる収入の上限が変わります。

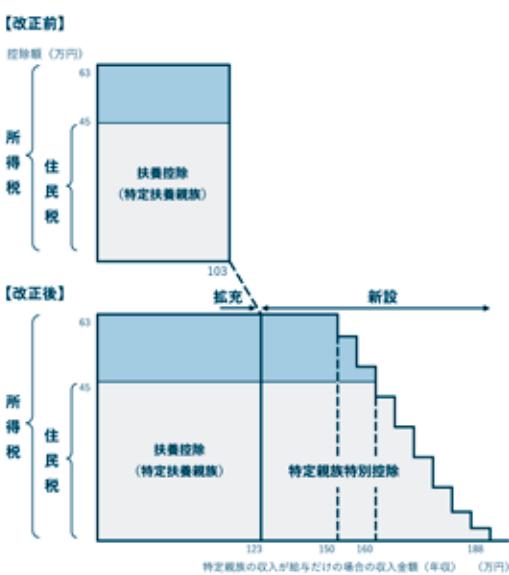
控除対象となる大学生年代の子等に係る収入要件が変わります。

控除対象となる配偶者の収入要件が変わります。

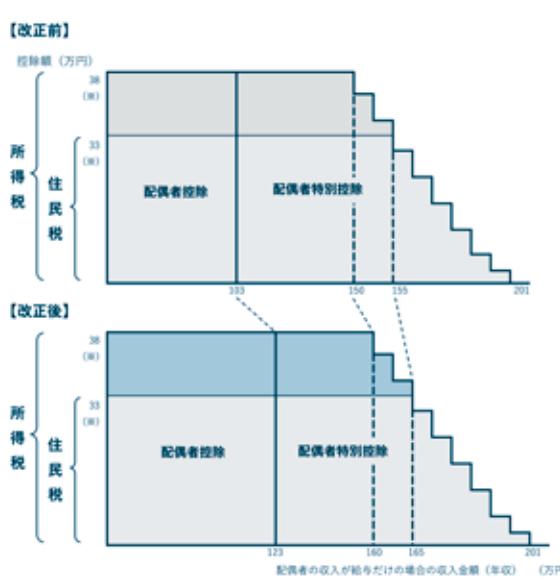


これにより、所得税と住民税がかかる年収の水準が、次のように変わります。

給与の収入金額 (年収)	改正前		改正後	
	住民税	所得税	住民税	所得税
～93万円	非課税			
～103万円		非課税	非課税	
～160万円		課税	課税	非課税



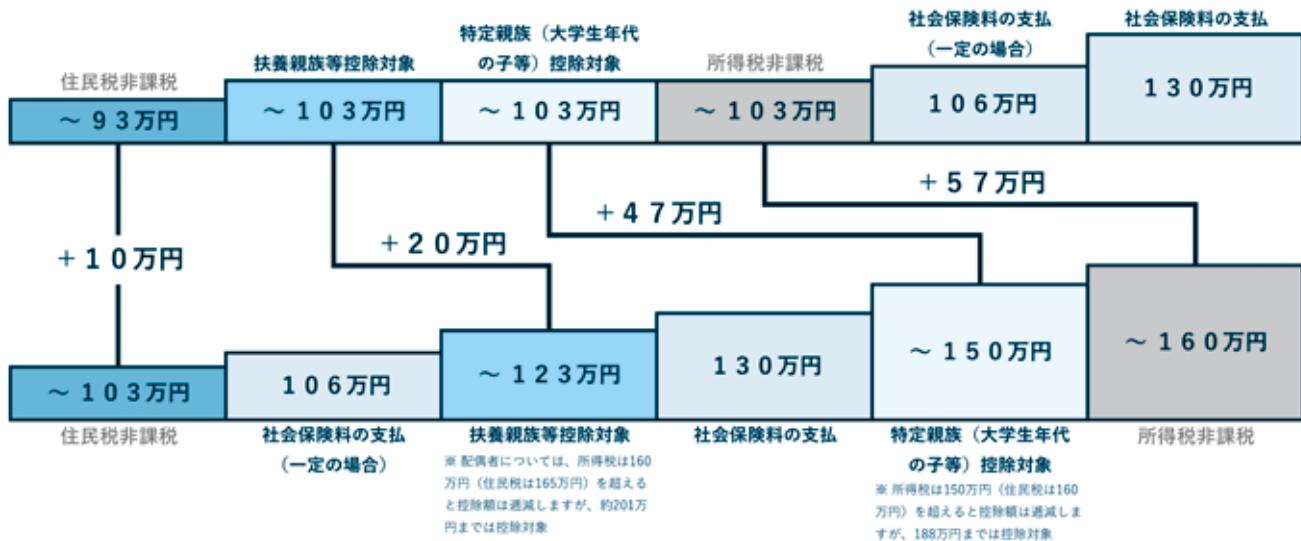
アルバイト等により収入を得ている大学生年代(19歳以上23歳未満)の子等について、
① 扶養控除(特定扶養親族)が適用される合計所得金額の上限が、58万円(給与収入に換算する
と123万円)に引き上げられました(現行：48万円、給与収入に換算すると103万円)
② ①の上限を超えた場合でも、合計所得金額123万円(給与収入に換算すると103万円)
までは親等が控除を受けられる新たな仕組みが導入されました(控除額は段階的に減少)



パート等で給与収入を得ている配偶者について、
① 配偶者控除が適用される合計所得金額の上限が、58万円(給与収入に換算すると123万円)
に引き上げられました(現行：48万円、給与収入に換算すると103万円)
② 給与所得控除の最低保障額が65万円(現行：55万円)に引き上げられたことにより、配偶者特別控除の適用時、配偶者控除と同額の控除が受けられる給与収入の上限が160万円となりました(現行：150万円)
※控除額は、本人の合計所得金額900万円(給与収入換算1,095万円)以下の場合



【参考】 年間給与収入に応じた各種制度（令和7年度税制改正による変化）



社会保険料などを含めた個別の影響については、別途ご注意ください

- 実質的な手取り金額への影響は、税負担以外に発生する社会保険料の負担や、各種給付・手当等の変化なども考慮する必要があります。
 - 給付・手当・サービス等の中には、住民税が非課税であることが要件となるものや、収入金額によって内容が変動するものがあります。
- 個別の影響については、各種サービス担当やお勤めの会社など、それぞれの窓口へご確認ください。

個人住民税と所得税の主な改正事項

改正内容	個人住民税 令和7年度分所得に係る令和8年度課税分から適用	所得税（参考） 令和7年分所得から適用
給与所得控除の見直し	<最低保障額> 改正前 55万円 → 改正後 65万円	
基礎控除の見直し	改正無し（現行 最大43万円）	改正前 最大48万円 → 改正後 最大95万円
特定親族（大学生年代）の子等を扶養している場合の所得控除の創設（特定親族特別控除）	年齢19歳以上23歳未満で、所得が58万円超123万円以下 ^{※1} の親族等を扶養している場合 → 特定親族特別控除を適用（個人住民税と所得税で控除額が異なります）	
扶養親族等に係る所得要件の引き上げ ※合計所得金額	<配偶者や親族等の所得要件> 改正前 48万円以下 → 改正後 58万円以下 ^{※2}	
課税されない収入の範囲 ※給与収入のみ単身者の場合	改正前 93万円 → 改正後 103万円 詳細 非課税となる所得 ^{※3} 38万円 給与所得控除 55万円 → 変更なし +10万円 38万円 65万円	改正前 130万円 → 改正後 160万円 詳細 非課税となる所得 ^{※3} 48万円 給与所得控除 55万円 → +47万円 +10万円 95万円 65万円

※1 給与収入のみの場合、収入123万円超188万円以下

※2 給与収入のみの場合、収入123万円以下

※3 白馬村においては、前年中の所得が38万円以下の方が非課税となります。

お問合せ 白馬村役場 税務課 電話：0261-85-0712



税務署からのお知らせ

令和7年分青色決算説明会のご案内

(個人事業主の皆様へ)

税務署では、個人事業主の方の青色申告決算書の作成方法や作成に当たっての注意点などについて、青色申告会の協力を得て、次のとおり説明会を開催します。

この機会にぜひご出席ください。

対象となる方	開催日	開催時間	開催会場	対象地区	留意事項
事業所得を有する青色申告者	12月4日(木曜日)	13時30分から15時30分	小谷村商工会館	小谷村白馬村	【先着順】各会場30名 定員に達した場合には、ご参加いただけない場合がありますのであらかじめご了承ください。
農業所得を有する青色申告者	12月5日(金曜日)	13時30分から15時30分	JJAアプロード2階オーロラホール(大町市)	全市町村	【要事前予約制】 12月4日(木曜日)16時までにお電話でご予約願います。 【連絡先】 大町税務署 個人課税部門 0261-22-0674



スマホで作成する
方は、コチラ



国税庁ホームページで
作成する方は、コチラ
www.nta.go.jp

確定申告



説明動画は
こちら

国税庁では、YouTubeの国税庁動画チャンネル内の再生リスト「記帳・決算のしかた」において、記帳の方法について解説した動画を掲載しています。新たに事業を始められた方や、記帳の方法が分からな方は、ぜひご覧ください。

【日時】12月20日(土曜日)
【場所】白馬北小学校体育館 及び ジャンプ台周辺
【内容】5年生児童によるジャンプ台の歴史紹介、ジャンプ学習の紹介、
テープカットセレモニーなど



※事前の予約は不要です。参加希望の方は、白馬北小学校体育館までお越しください。
ご質問等がございましたら、下記連絡先までお問合せください。

白馬北小学校 小ジャンプ台完成セレモニーを開催します

お問合せ 白馬北小学校 電話：0261-72-2029



子育て支援ルームお別れ会を開催しました

9月27日(土曜日)に建物の解体に伴い、これまでの思い出に感謝を込めて「子育て支援ルームお別れ会」を開催しました。当日は、地域の皆さまをはじめ、支援ルーム利用者や卒園児、保護者、旧職員など多くの方々にご来場いただきました。

会場の建物内では、50年の歩みを振り返る歴代の卒園記念写真や思い出のアルバムの展示、スライドショー、お別れメッセージコーナー、ガレージセールなどが行われ、懐かしい思い出に浸れるひとときとなりました。

また、広いホールではミュージックセレモニーを開催し、みんなでリズム遊びや白馬バージョンの手遊び、「ビリーブ」の大合唱などをして楽しみました。ピアノやヴァイオリンの音色に包まれ、当時の思い出がよみがえるような温かな時間となりました。

最後は、園庭でしゃぼん玉を飛ばし、これまでの感謝と新しい子育て支援ルームへの願いを込めて空へと見送りました。

きっと新しい施設として、また多くの笑顔が生まれる場所になることでしょう。お忙しい中ご来場くださった皆さま、ありがとうございました。



お問合せ 白馬村子育て支援ルーム 電話 :0261-72-3025

東海大学(白馬村出身花岡選手所属)が箱根駅伝に出場します

10月18日に、東京都立川市で第102回東京箱根間往復大学駅伝競走の出場権をかけた予選会が開催されました。陸上自衛隊立川駐屯地から国営昭和記念公園までの、21.0975kmのコースで実施された予選会には42大学が出場。本戦には前回大会でシード権の与えられた上位10校に加え、この予選会を勝ち抜いた10校と関東学生連合チームが出場します。



お問合せ 白馬村教育委員会 生涯学習スポーツ課 電話 : 0261-72-8770

消防団活動資機材を整備しました

白馬村では、公益財団法人長野県市町村振興協会の宝くじの社会貢献広報事業である「地域防災組織育成事業」を活用して、白馬村消防団活動に使用するLED照明器具を整備しました。

白馬村消防団は、今回整備した資機材を活用してより一層白馬村の地域の安全を守るために防災活動に励みます。



お問合せ 白馬村役場 総務課 電話 : 0261-72-7002



第40回 白馬村の農林業（クマ・サル対策）

全国的に野生鳥獣による被害が報道されています。当村でも、クマ・サルの目撃情報が増加傾向です。人口減少や森林の手入れ不足、耕作放棄地増加、温暖化、ドングリ不作等の複数要因が考えられます。

1. クマ

（1）防災無線等による周知

クマ目撃情報が寄せられた場合は、防災はくば（無線）、白馬村防災ナビ（アプリ）、白馬村公式LINE、メール、フェイスブック等でお知らせしています。内容は、日時、地区、おおよその出没場所です。目撃情報が早朝や夜の場合、防災無線は控える場合があります。白馬村公式LINEでは、クマ出没マップを随時更新しています。

（2）パトロール、追い払い

周知後、鳥獣被害対策実施隊（獣友会、農政課）、警察によるパトロールや追い払いを実施しています。

（3）捕獲

野生鳥獣の捕獲は原則として禁止されておりクマも対象です。捕獲は県知事の許可が必要なため、出没状況により、都度、知事へ申請をしています。

現場の状況により、住民の安全確保のため、緊急捕獲（知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例）、警察官職務執行法、緊急避難（刑法第37条第1項）等を根拠にした捕獲が行われることもあります。

（4）白馬村クマゾーニング管理実施計画

クマと人の緊張感ある共存関係を構築するため策定しました。計画開始日は令和7年6月20日です。土地利用状況から4つの地域区分設定を行いゾーニング管理に取り組み、計画に基づき環境整備を進めています。



市街地緊急銃獵制度（令和7年9月1日施行）

1. 概要

近年、全国的にクマ等による人の生活圏への出没が続いているおり、人身被害も発生しているため、「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」が改正され、市街地緊急銃獵が制度化されました。クマ等が市街地等の人の生活圏に侵入し、人身被害の恐れがある場合に、市町村長の判断で安全を確保したうえで、銃による捕獲が「法令上」可能となりました。

実行に際しては、緊急銃獵ガイドライン（環境省作成）に基づく厳格な運用が必要になります。

2. 注意点

（1）4つの条件全てを満たした場合に緊急銃獵が可能

- ① 人の日常生活圏への侵入
- ② 人への危害を防止する措置が緊急に必要
- ③ 銃獵以外の方法では困難
- ④ 銃獵によって人の生命身体に危害が及ぶおそれがない

（2）実施者の要件

過去3年以内に、緊急銃獵に使用する銃器と同種の銃器を使用して、クマ等の大型獣の捕獲を行った経験を有する者。

（3）備品の確保

ヘルメット、盾、クマ撃退スプレー、プロテクター、無線機、市町村名のベスト、腕章が必要。

3. 現地訓練（勉強会）

9月30日に関係者（村、県、警察、獣友会）によりクマの目撃現場において、現地訓練（勉強会）を実施しました。制度の理解、住民の安全確保のために定期的に開催することを確認しました。

2. サル

（1）GPSによる追跡

サルの群れにGPSを装着し、行動を追跡しています。現在、3群に装着していますが、推定で7群程度あることが解つてきました。群れの行動は、白馬村公式LINEでお知らせしています。

（2）追い払い

サルを人里に近づけないためには、住民の協力が不可欠です。村では、追い払い用ロケット花火や爆竹を配布していますが、最近、音では逃げなくなってきた。このためパンコ等による追い払いを研究しています。

（3）捕獲

クマと同様、県知事の許可が必要になります。許可申請は年1回になります。サル対策は大町市が先進的に取り組んでいることから6月18日に市職員を講師に招き、研修会を実施しました。以前はモンキードックによる追い払いをしていましたが、費用や犬の高齢化、トレーニング期間等の課題があり、近年は、数名の専任職員を配置し、大型檻による捕獲をしているとのことです。当村は市のアドバイスを参考に大型檻を設置していますが、設置場所の選定等で地権者や地区の協力が必要になります。捕獲には、経験と技術を要しますが、農作物被害の軽減、平穏な生活のため取り組みを進めていきます。



北アルプス連携自立圏事業 北アルプス地域 健康づくり講演会

申し込み不要
参加無料！

体が変わる 上手な食べ方の法則 ～時間栄養学から学ぶ～

2017年のノーベル医学生理学以降、「体内時計」という言葉の認知度が上がってきました。「何をどれだけ食べるか」という従来の栄養学に、「いつ食べるか」という人間が持つ体内時計（時間遺伝子）との関係が重要ということがわかってきています。

上手な食べ方の法則を学び、健康的な食生活をレベルアップさせてみませんか？

講師 **蒲池 桂子 先生**
女子栄養大学 栄養クリニック



日時 **12月21日 (日)**

会場 **サン・アルプス大町
(大町市文化会館 隣)**
所在地 **大町市大町1601番地2**

白馬村役場2階会議室
にサテライト会場を
設置します。

主催：北アルプス連携自立圏（大町市・池田町・松川村・白馬村・小谷村）

白馬村役場健康福祉課 電話：0261-85-0713



新職員の自己紹介

この度、生活支援コーディネーターに就任しました郷田廣子（こうだひろこ）と申します。皆が健康でやりたい事が続けられるようを目指に、皆さんとたくさん話したいと思っています。趣味は音楽とギター。夫と愛犬と愛猫と暮らしています。どうぞよろしくお願いします。

10月20日から、白馬村地域包括支援センターの生活支援コーディネーターとして新たにメンバーが加わりました。経験豊かな頼りになる助っ人として地域づくりに力を発揮してくれると思います。また、今までコーディネーターとして地域づくりを担ってくれた塩澤は、仕事への思いを後任に引き継ぎ10月末をもって退職となりました。たくさんの方との関わりが宝物となりました。

新規職員紹介

包括支援センターだより

新しい職員が入りました

白馬村包括支援センター 電話：0261-72-6667



「みんなの学校」映画上映会＆パネルディスカッション開催のお知らせ

大北障害保健福祉圏域自立支援センターでは、障がいに対する理解を深め、誰もが住みやすい地域づくりを考える機会として、映画上映会とパネルディスカッションを実施します。参加費は無料で、託児もあります。ぜひ参加してください。

■お問合せ

大北圏域障害者総合支援センタースクーム・ネット

電話 0261-26-3855

■申し込み

電話 0261-26-3855

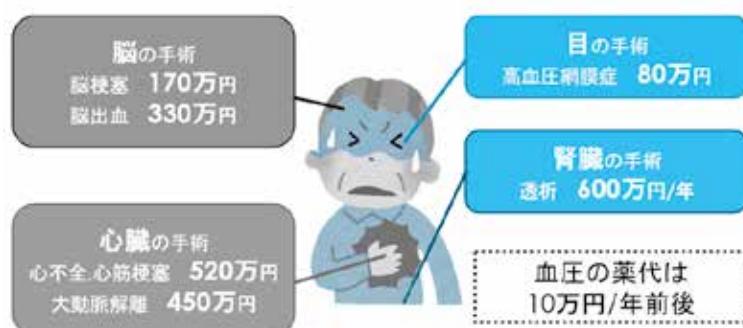
または一次元コードにて



お問合せ 白馬村役場 健康福祉課 電話：0261-85-0713

健康づくりだより 豆知識 手術にかかるお金

血圧が高い状態がずっと続いていると、心臓や脳などの大きな手術が必要になることも少なくありません。

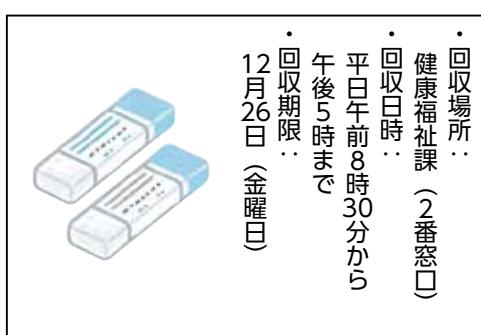


お問合せ 白馬村役場 健康福祉課 電話：0261-85-0713

未使用の大腸がん検査容器を回収します

令和7年度の大腸がん検査には使用期限があり、年度をまたいでのご使用はできません。令和8年度の大腸がん検査をお申込みいただく場合は、新しい容器をお渡しします。

大腸がん検査容器には使用期限があり、年度をまたいでのご使用はできません。令和8年度の大腸がん検査をお申込みいただく場合は、新しい容器をお渡しします。



・回収場所…
健康福祉課（2番窓口）
・回収日時…
平日午前8時30分から
午後5時まで
・回収期限…
12月26日（金曜日）

【ご注意ください】
検体の提出はできません。令和7年度の大腸がん検査日程は終了しています。あくまでも未使用の容器の回収です。ご協力をよろしくお願いします。

お問合せ 白馬村役場 健康福祉課 電話：0261-85-0713



こどものインフルエンザ予防接種費用の一部助成について

白馬村では、冬季の観光シーズンを安心して迎えられるよう、インフルエンザのまん延防止と子育て世帯の支援を目的として、予防接種費用の一部を助成します。対象の方にはすでに通知と予診票を送付しております。流行シーズン前の接種をご検討ください。

Q インフルエンザの費用助成がなぜ子育て支援になるの？

A 子育て世帯の経済的負担の軽減を図るためにだけでなく、もうひとつ大きな理由があります。お子さんがインフルエンザにかかると、保護者の方は看病のために仕事を休まなければならず、冬の忙しい時期には大きな負担となります。こうしたご家庭の負担を少しでも減らすため、白馬村は、近隣市町村と比較して、広い年代のお子さんを対象に費用助成を実施しています。

対象者：白馬村に住所を有する平成22年4月2日から令和6年9月30日生まれのお子様

接種期間：令和7年10月1日から令和8年1月31日

接種場所：必ず事前に予約のうえ、白馬村・小谷村の医療機関で接種

医療機関名	電話番号
横沢医院	0261-72-2008
栗田医院	0261-72-2428
しんたにクリニック	0261-75-4177
神城医院	0261-75-7050
北アルプス医療センター白馬診療所	0261-75-4123
白馬インターナショナルクリニック	0261-85-2264
小谷村診療所	0261-82-2044

接種回数：小学生以下2回（2週間以上の間隔をあける）、中学生1回

接種費用：1人1回につき自己負担は1,000円です。

※医療機関窓口で1,000円をお支払いください。

※2回接種の場合は、自己負担合計2,000円となります。

持ち物：①予診票（記入し持参する）

※予診票を忘れた場合は接種できません。紛失した場合は再発行の手続きが必要になるため、子育て支援課までお越しください。

②住所・氏名・生年月日等を確認できるもの（マイナ保険証等）

③母子健康手帳

④保護者委任状（保護者が同伴できず親族等が同伴する場合のみ）

※住所・年齢等の確認のため、必ず保険証等を提示してください。

お問合せ 白馬村こども家庭センター（白馬村教育委員会 子育て支援課内）電話：0261-85-8101

お支払い期限
村税・料金

11月 納期の 村税及び料金	納期限	口座 振替日	納付方法・納付場所				
			現金払い (金融機関及び役場会計室)	現金払い (コンビニエンスストア)	口座振替	クレジット カード決済※	スマートフォン 決済アプリ
国民健康保険税第6期分	12月1日 (月曜日)	11月25日 (火曜日)	○	○	○	○	○
後期高齢者医療保険料第4期分				—		—	—
上下水道料11月請求分				○		—	○

※：クレジットカード決済には、別途税額に応じた手数料がかかります。

お問合せ 白馬村役場 税務課 電話：0261-85-0712 住民課 電話：0261-85-0715 上下水道課 電話：0261-85-0714



白馬村スポーツ協会大会結果報告

大会名	白馬村シニアクラブゲートボール大会	
開催日	8月20日 (水曜日)	
開催場所	白馬村いこいの杜 ゲートボール場	
参加人数(チーム数)	52人	(8チーム)
	優 勝	飯田寿会 Aチーム
	準優勝	飯森 かたくりチーム
結 果	3 位	白老会チーム
大会コメント		
野外の芝コート 2面を使用してリーグ戦で行われ各試合とも接戦が繰り広げられました。平均年齢 80歳に近いシニア世代の皆さんのが今なおスポーツを楽しむことができるゲートボールは最適な種目であると感じました。		

大会名	JA年金友の会大北ゲートボール大会			
開催日	9月3日 (水曜日)			
開催場所	大町市運動公園 第二室内競技場			
参加人数(チーム数)	46 人	(8チーム)		
結 果	健闘しましたが上位入賞はありませんでした。			
大会コメント				
白馬村からは、神城チームと白馬チームの2チームが参加しました。野外は猛暑でしたが室内競技場で試合が行われたため快適で楽しい大会でした。				

大会名	第10回白馬村連盟支部対抗マレットゴルフ選手権大会	
開催日	9月26日 (金曜日)	
開催場所	白馬村グリーンスポーツの森 マレットゴルフ場	
参加人数(チーム数)	64人	(11チーム)
結 果	優 勝	深空支部
	準優勝	飯田支部
	3 位	飯森支部
大会コメント		

支部対抗ということで各支部の強豪選手・発展途上選手が大勢参加しました。優勝をめざして熱き戦いとなりましたが、大会の雰囲気は交流が一番という選手の皆さんのお陰で笑顔いっぱいの素晴らしい大会となりました。

大会名	第29回 白馬村テニス大会	
開催日	10月2日 (木曜日)	
開催場所	白馬村グリーンスポーツの森 テニスコート	
参加人数(チーム数)	23人	(4チーム)
結 果	優 勝	加藤真由美 岡田奈穂美 神吉香澄 金井明伸 中島久美子
	準優勝	山本朋美 バウチャー 福岡千賀 田中宏尚 吉野由香 百瀬明日香
	3 位	尾川万里 千国貴恵 亀井秀則 藤森淳子 太田史子 キクストラ史子
大会コメント		

前日までの雨が嘘のように晴れ、23名が集いテニス大会を開催しました。1人6試合から多い人で8試合というハードな組合せでしたが、多くの人と交流ができ楽しい大会となりました。

大会名	第24回大北スポーツ競技会	
開催日	10月5日 (日曜日)	
開催場所	大町市運動公園 池田町アルプス広場マレットゴルフ場 大町市B&G体育館	
参加人数(チーム数)	74人	(8チーム)
結 果	ソフトバレーボール	2位 中村真也 太田充彦 松下太一 小池冬乃 永吉雪絵
	卓球(一般男子)	2位 川井 透
	マレットゴルフ(団体)	3位 白馬村
	ソフトボール	3位 瑞穂トンネルズ
	剣道(小学生団体戦)	3位 落合公 横澤奏志 ハンフリー漢音
	剣道(中学生団体戦)	3位 ハンフリー真 西澤龍盾
大会コメント		

白馬村からは、ソフトバレーボール 2チーム、卓球 1名、マレットゴルフ 17名、ゲートボール 2チーム、ソフトボール 1チーム、剣道 3チームが参加しました。

大会名	第30回北安曇郡町村対抗ゴルフ大会	
開催日	10月8日 (水曜日)	
開催場所	あづみ野カントリークラブ	
参加人数(チーム数)	42人	(4町村)
結 果	団体優勝	白馬村
	団体準優勝	松川村
	団体3位	小谷村 個人3位 柏原 弘信(白馬村)
大会コメント		

30回目となる北安曇郡町村対抗ゴルフ大会が、青空の下、行われました。白馬村は、団体で優勝、個人の部でも優勝から3位まで独占という結果で、日頃の成果が十分に発揮されたものと思います。

大会名	第24回白馬村振興公社杯マレットゴルフ大会	
開催日	10月8日 (水曜日)	
開催場所	白馬グリーンスポーツの森マレットゴルフ場	
参加人数(チーム数)	48人	
結 果	優勝	(男子)瀧澤 元 (女子)小林 常代
	準優勝	(男子)太田 勝己 (女子)毛利 晓子
	3位	(男子)山崎 巍 (女子)徳武 早苗
大会コメント		

天気は快晴、最高のマレット日和でした。経験豊富な方・経験不足な方、それぞれマレットゴルフを思いきり満喫されました。また表彰式では振興公社から賞品が多数用意され、盛り上がった楽しい大会となりました。



第24回大北スポーツ競技会 卓球



第24回大北スポーツ競技会 ゲートボール



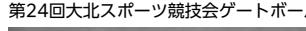
第24回大北スポーツ競技会 ソフトバレーボール



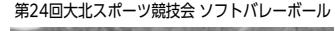
第30回北安曇郡町村対抗ゴルフ大会



第24回大北スポーツ競技会 ソフトボール



第24回大北スポーツ競技会 マレットゴルフ



第29回白馬村テニス大会



第30回北安曇郡町村対抗ゴルフ大会

お問合せ 白馬村スポーツ協会 電話：0261-72-8770





シリーズ ミライへの分別 (vol. 30)

分別ルールを守りましょう。 今月はガラスびん

ガラスびんは、持続可能な社会に求められるエコの優等生容器です。きちんと、分別して資源を有効利用しましょう。

ガラスびんの出し方

①キャップやアルミのカバーなど異物を外す。

※ラベルはそのままですよ。

②びんの中を洗う。
※水気を切ること。



転入される方が多くなる時期です 収集日や出し方を確認しましょう

・収集日

地区集積場は曜日によって排出できる資源物・ごみが異なります。「ごみ資源物回収カレンダー」や「ごみ資源分別アプリさんあ～る」などぜひ確認ください。

・時間
収集日前日の午後6時から当日の午前8時まで
※衛生管理の都合上、時間は厳守してください。

④排出する。

透明な袋へ入れて毎週木曜日の資源物の日に出す。

○白馬リサイクルセンター
開設日(平日及び特別受入日)
に設置されている回収かごに入れる。

○地区集積場
透明な袋へ入れて毎週木曜日
の資源物の日に出す。



分別にあたっての注意事項

・異物を混ぜないこと

新しく作られるガラスびんの強度や品質に影響が出ため異物は絶対に混ぜないようにしましょう。

・茶碗等の陶磁器

・果物やたばこ等異物の入ったガラスびん
・ガラスコップ等のガラス

割れているびん、乳白色のびん、油等で汚れの落ちないびんは、ガラス陶磁器ぐずり出しつくさい。

・燃えるごみ、燃えるごみ(事業系)、金属類は指定ごみ袋へ地区名・氏名を記入して出してください。

・燃えるごみ(事業系)は地区集積場へは出せませんので、白馬リサイクルセンターへ持ち込みしてください。

・ペットボトル、アルミ缶、プラスチック資源等の資源物は透明袋に入れて出してください。

・分別等ルールが守られていない場合、地区集積場から収集されません。特にびんや資源の分別が悪い事例が報告されています。

※びんの中に入っている物は必ず取り除いてから出します。

・地区集積場は全てのごみが出せるわけではありません。出せないものを置いていく行為は不法投棄にあたり、管理する地域の方に多大な迷惑をかけることになります。布団等の粗大ごみや蛍光管は集積場などへ出すことはできませんのでご注意ください。

注意事項

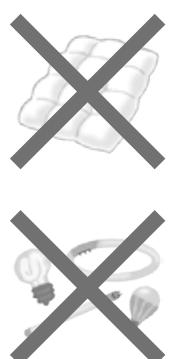


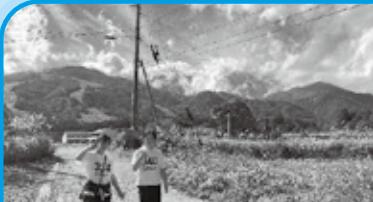
App Store
からダウンロード



GET IT ON
Google Play

さんあ～る
ダウンロードはこちらから





HAKUBA H.S. Report Channel

白馬高校レポートチャンネル

令和7年10月6日(第195号)

発行：白馬高校 教務係

TEL 0261(72)2034(代表)

ホームページも
ご覧ください⇒



白
馬
高
校

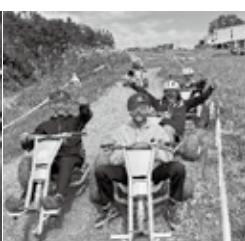
就労体験(1年) 9月30日、10月1日

地域の事業所にご協力いただき、今年も1年生が就労体験をさせていただきました。ホテル・宿泊施設、こども園、新聞社、図書館、美容院、交番・警察署、老人ホーム、スポーツ用品店にお邪魔させていただきました。生徒たちは今後の進路を見据え、将来どんな職業についてどんな人生を切り開いていきたいのか、どんな人を喜ばせてどんな人に囲まれて生きていくのか等、今回の貴重な現場での体験を踏まえて「働くこと」について考える2日間になりました。就労体験後は、普段の学校生活では経験できない大人の社会を垣間見て肌で感じたことをレポートにしてまとめました。自分の得意なこと、好きなことを今後も思う存分伸ばして社会に貢献できる力をこれから高校生活で培っていけたらと思います。ご協力いただきました地域の皆様、ありがとうございました。



探究：北アルプス学(1年生) フィールドワーク（各ゲレンデ回り）10月3日

本校独自の設定科目、「北アルプス学(探究)」では、1年生が4、5人1組になって Hakuba Valley 地域にある各ゲレンデ(八方、五竜、梅池、岩岳、コルチナ、青木湖)をチームごとに訪れてフィールドワークの聞き込み、インタビューを行いました。各ゲレンデは雪が降る冬のみでなく夏期の営業もしています。10月3日のフィールドワークに備えて、各施設について下調べをし、当日に施設のスタッフや観光客に聞きたい質問を考えました。下調べではグリーンシーズン(夏シーズン)ならではの特徴は?他には見られない白馬バレーの魅力は何か?の仮説をグループごとで考え、その答えを実際のフィールドワークで聞き取り調査をする中で実証していきました。当日は、生徒は緊張しながらも初対面の観光客の方々に声をかけ、自己紹介をし、積極的にインタビューを行いました。また各施設でグリーンシーズン(夏期)に実施しているアスレチックやマウンテンバイク、カート、サウナ等も体験させていただきました。今後は、聞き取り調査の内容をまとめ、また生徒目線で各ゲレンデのPRツール(チラシ、動画)を作成し、11月上旬には、この度お世話になった各ゲレンデ関係者の方を審査員にお迎えして校内発表を行います。今回の経験で培った経験とノウハウを2年生以降に行う探究活動の土台にして活かしていきます。



強歩大会（9月26日）

学校をスタートし、白馬八方尾根の黒菱駐車場を折り返し学校まで帰ってくる、自然豊かな絶景の約23kmのコースを全生徒が完走・完歩しました。計6か所の給水スポットには、教員と補助員の生徒でスポーツドリンク、水や塩分チャージを手渡しました。男子の1位は1時間44分31秒、女子の1位はフィンランドから交換留学で来た生徒で1時間55分でゴールしました。生徒それぞれのペースでゴールを目指し、中には歩いて5時間でゴールする生徒も。それぞれのベストタイムを目指して懸命にゴールを目指す必死な姿がありました。お互いの足をストレッチする生徒、ゼッケンを外すのを助けるクラスメイト、豚汁をお代わりする生徒、先輩後輩分け隔てなく和やかにお互いを労わりました。道中でサルに遭遇する生徒もいましたが、野生の逞しさに負けず完走しました。閉会式では教頭先生から「困難を経験する時、今日の苦しいことを挑戦して乗り越えた経験が自信になって必ず人生にいきてくれるし、心身共に一回り大きく成長できた」とメッセージをいただきました。



一年登山（白馬岳コース、白馬乗鞍岳コース）8月27日、28日

早朝午前6時に学校に集合し、バスで梅池高原へ出発。山岳ガイドの方に山道を案内していただきながら、1年生（計78名）、1人も欠けることなく目標の山を登り切り、一泊二日の登山を無事に終えました。白馬高校に来たからには！という一大イベントを成し遂げた生徒は、学校に帰ってきて「山小屋でトランプした時間も楽しかった」「山小屋のカレーやご飯がおいしかった」等、早朝の日の出などの写真を見せながらイキイキと話していました。体力に自信のない1年生は白馬乗鞍岳までのコースを選べました。1年生を担当する教員と学校で無線をつないで逐一安全確保と近況報告をし、引率する教員は夏休み期間に実際の山を登山して当日に備えました。初めての登山だった生徒も、登山部に所属している生徒も、引率の先生もお疲れさまでした！



授業:2年探究（空き家DIY、アスレチック、高校の中庭整備、紫米色スキーワックス作り）

地元地域の課題を生徒が見つけて課題を形にしていく「探究」の授業では、各グループが地元の方々のご協力をいただきながら始動しています。空き家の有効活用をテーマにしたグループは Hakuba Share 様が新設する民泊の1室のDIY作業を一緒にさせてもらっています。また別の班は EX アドベンチャー様にご協力いただき、夏休み期間にアウトドアを楽しみに白馬に観光でいらっしゃる家族連れと一緒に体験しながらヒアリングを行いました。高校の中庭を改造するグループは、アイディアのヒントをいただきに、白馬シェラリゾートの総支配人にホテルの中庭を案内いただきながらお話を伺いました。別のグループは、白馬の特産品である紫米から抽出した色素を用いて白馬ならではのスキーワックスの試作を目指して奮闘しています。尚、これら各グループの中間・結果発表は「白馬フォーラム」で11月中旬に行う予定です。





歴史紀行「佐久」

9月のまだ暑さが残る中、晴天に恵まれ日本で海から一番遠い土地「佐久」へ歴史探索へ出かけました。山国信州にあり、善光寺平や松本安曇のような広大な土地が広がっています。浅間山と八ヶ岳に挟まれ、また中山道・善光寺道・甲州道が縦横に通り、古くから交通の要塞地となっていましたことから史跡が多く、今は真楽寺、新海三社神社、龍岡城跡、貞祥寺など佐久にある三つの三重塔や日本に二つだけの五稜郭も訪ねました。高速道で通り過ぎてしまいがちな佐久ですが、点在する寺社や史跡に歴史深さを感じた1日となりました。

真楽寺三重塔
(県指定文化財)新海三社神社三重塔
(国重要文化財)貞祥寺三重塔
(県指定文化財)

第41回白馬席書大会を開催しました

10月25日（土曜日）に白馬村役場多目的ホールにて第41回白馬席書大会を開催しました。小学1年生から中学3年生まで総勢34名が参加しました。いつもとは違う雰囲気の中、子どもたちは心を落ち着かせ、一字一字丁寧に筆を走らせ自分を表現していました。



2025.11.17

Vol. 531

白馬村公民館

館長 太田 洋一
Tel.0261-85-0726
Fax.0261-85-0723

前堀 美空	白馬中3年	白馬村長賞
鳴海 輝龍	白馬中3年	白馬村議会議長賞
田中 衣織	白馬中2年	白馬村教育長賞
田中 結人	白馬北小6年	白馬村公民館長賞
田原 八千穂	白馬北小5年	大糸タイムス社賞
黒田 花菜	白馬北小4年	白馬村書道同好会長賞
丸山 千紘	白馬北小3年	白馬村社会教育委員長賞
太田 芽依	白馬南小1年	白馬村子ども会育成会長賞

今年度初開催の栄養に関する講座です。「オーンモレキュラー栄養療法」ということで、あまり聞きなれない言葉ですが、分子栄養医学（分子整合医学・分子矯正医学）といわれ分子レベルで最適な量の栄養素を摂取して病気の予防・健康管理を行つ療法です。自分や家族の健康について、病気になる前にできることがあります。季節ごとの食材を心と身体を整えていきます。季節ごとの食材について、食品添加物や体の電気信号など、なんとなくしか知らないことがあります。また全く知らないことがあります。講師の北澤先生からはわかりやすく丁寧に色々な情報を交えて講義いたしました。病気になってから病院へいくのではなく、あるいは未来の自分の体の健康のために投資することの大切さを学びました。



シリーズ① 忘れられた名望家（文:木曾寿紀）



横澤本衛肖像写真

その一人に新田出身の横澤本衛（1853～1915）という人がいます。江戸時代の村長である「庄屋」職を務めた家系で、代々酒造業或いは白馬の特産の麻取引を家業としていました。

本衛の場合、明治初年の経済的不安定の中で没落しかけた自家を自分で立て直しており、文字通り「叩き上げ」タイプの名望家でした。北城郵便局長を皮切りに、当時は「北安曇郡」が行政区分として存在していたので北安曇郡会議員を務め、郡役所竣工式では祝辞を読み上げています。

県会議員在職中には県内の道路整備が経済振興の要であると訴えかけ精力的に活動し、大町警察署の北城警察分署の誘致と建設では自費を投じて竣工しています。銀行業では北安銀行等複数の銀行経営にも関わっています。

本衛の経歴で特筆されるのが安曇電気株式会社の設立です。本衛が設立発起人とな

明治時代を迎えた日本各地に「地方名望家」と呼ばれる人々が地域ごとに現れます。彼らは旧家出身者などの出身で、基本的に自分達で経営していく近世の村社会を経験したうえ地域の近代化に臨んでいます。近代インフラ整備また、政治的な部分でも草創期の「近代」を実際に根付かせ運用していくうえで大切な役割を果たしました。白馬にもこの地方名望家がいましたが、多くは一般に忘れ去られていきました。彼らの存在なしに地域の近代を語ることはできません。

その一人に新田出身の横澤本衛（1853～1915）という人がいます。江戸時代の村長である「庄屋」職を務めた家系で、代々酒造業或いは白馬の特産の麻取引を家業としていました。

本衛の場合、明治初年の経済的不安定の中で没落しかけた自家を自分で立て直しており、文字通り「叩き上げ」タイプの名望家でした。北城郵便局長を皮切りに、当時は「北安曇郡」が行政区分として存在していたので北安曇郡会議員を務め、郡役所竣工式では祝辞を読み上げています。

り北安の名望家を説得して設立に漕ぎつけます。在任3年間の経営が安定するまでの間自費で株主配当を賄い、没落と引き換えに近代の灯を遺します。似た例が地域史で見られますが、没落した失敗したという事で嘲笑する見方があります。研究の世界ではその営み、人それ自体に総体としてどう評価できるか時代性と共に検証しますが、没落はその評価の点数付けに入りません。やった事にどれだけ地域史上で意義があったのか。創作の世界では結末が大事ですが、現実の世界では人や物事が動いていた間が重視されます。本衛についてこんなお話があります。本衛が亡くなり、安曇電気から生前の功績に鑑み供養灯ではなく供養電灯が供養のため献じられ後年まで墓石を煌々と照らしていたそうです。戦後いつの間にかなくなっていたそうですが、本人の遺徳が偲べるエピソードではないでしょうか。今年は本衛の没後110年です。偉い人がいばらないのと同じ様に、本当に功績がある人というのは煌々と照らされるより苦むして忘れられる位がちょうどいいのかかもしれません。



横澤本衛生家跡

図書館だより

No.287

令和7年11月

白馬村図書館

TEL (72)-5200

図書館の
おやすみ

・月曜日 祝日
・毎月 最終金曜日（館内整理休館日）
→祝日と重なる場合、休館日が変更となります。
・その他 やむを得ず、臨時休館・臨時閉館する場合があります。

図書館の
開館時間

午前9時から18時

○新着案内

【一般・郷土】

書名	著者名
どら蔵	朝井 まかて
探偵小石は恋しない	森 バジル
元外資系投資銀行トレーダーママが伝授 子どもを人生ゲームの勝者にする最強マナー教育	池澤 摩耶
50歳の棚卸し	住吉 美紀
シルバー川柳 笑いあり、しみじみあり	みやぎシルバーネット/編
もっと知りたい小泉八雲 怪異へのノスタルジア	小泉八雲記念館/監修
すごい小規模宿の作り方	宗像 瞳/編著
まちづくりを仕事にする 事業と人を支え、伝え、つなげるしくみ	鍾タクシマネージャー監修

【児童書・絵本】

書名	著者名
それ犯罪かもしれない図鑑 ハンディ版	小島 洋祐/監修
パンどろぼうとスイーツおうじ	柴田 ケイコ/作
じいじ、じーつ	ホシーナッキー/作・絵
あなたになるまで ひとつの細胞からの物語	高橋 しづこ/作・絵

【雑誌】

雑誌名	特集
NHKきょうの料理2025年11月号	秋の軽やか煮物
Tarzan(ターザン)2025年11月13日号	健康寿命は、歯が決める!

【DVD】

タイトル
劇場版ダーウィンが来た! 恐竜超伝説 (NHKエンタープライズ)
おしりたんてい15 プップおりのなかのけいかく (日本コロムビア)
おしりたんてい16 プップおおペラざのかいとう (日本コロムビア)



『クッキー投票!』
マーガレット・マクナ马拉&ダニエル・バーンストロム/文
G.ブライアン・カラス/ 絵 植名 かおる/ 訳

ティフィン先生のクラスでは、州議事堂の見学を前に、法案をひとつ提出しようとさまざまなアイデアを出し合います。「休み時間を1日3時間に!」「道には、花を!」「メープルシロップ・クッキーを州の公式クッキーに!」アイデアをひとつに絞る投票の進め方や、法律をつくる過程がやさしくわかる絵本。



『のこったのこった』
おおりり修司/文
中川学/ 絵 (絵本館)

東西の両横綱による大一番! はっけよーい、のこったのこった、おこった、にこった、ねこった? お相撲さんの真剣勝負が、思わぬ事態に…。リズムにのって読み進められ、お相撲さんの表情が楽しい絵本です。



『動物の看護師さん奮闘記』
保田 明恵/著 (大月書店)

飼い主と獣医師をつなぐ役割を果たす愛玩動物看護師。そんな看護師たちの心温まる体験や、つらく厳しい命の現場でのやり取りがつづられています。ペットと暮らす家庭が増え、動物医療への関心が高まる昨今、愛玩動物看護師は今注目の専門職です。動物の命について考えさせられる一冊です。



『嗅ぐのが楽しくなる鼻のひみつ』
さいとう あずみ/文と絵
今泉 忠明監修 (創元社)

顔の真ん中にある「鼻」について、とことん追求した本書。鼻の中はどうなっているのか、アレルギーはどうして起こるのか、動物の鼻の能力についてなど、いろいろな疑問に答えてくれます。たくさん絵と写真で、大人も子供も楽しめます。

○年末年始の休館のお知らせ

令和7年12月28日(日曜日)から令和8年1月3日(土曜日)まで、図書館は休館します。

返却は、年末年始の休館明け以降に、カウンターまたは返却ポストへお願いします。

今月
おすすめ本



『飼い犬に腹を噛まれる』

植子女王/著 ほし よりこ/絵
(PHP研究所)

内容紹介

他の人だったら見過ごしてしまう些細なことにも気づき、自他共に認める事件体質と語る著者。日本の文化、お米、お印「雪」のエピソードなど、皇族と研究者の目線で興味深く語られた一方で、ぼんぼんの定義、皿事件など、クスッと笑える日常を綴った47のエッセイ集。きな粉がたっぷりかかったわらび餅で、盛大にむせたお茶会での失敗談なんて、親近感が湧きますね。著者の人柄が伝わってくる一冊です。

保健ガイド 11月から12月

17日から翌月末までの予定を日付順に記載しています。

■ 乳幼児健診等

会場:白馬村保健福祉ふれあいセンター1階

月 日	曜 日	事業名	対象になるお子さん
11月20日	木曜日	前期乳児健診	令和7年6月生
11月20日	木曜日	後期乳児健診	令和6年12月から令和7年1月15日生
11月25日	火曜日	理学療法(PT)相談	予約制
12月19日	金曜日	もぐもぐ相談	令和7年4月から6月生
12月22日	月曜日	理学療法(PT)相談	予約制

■ 予防接種

会場:白馬村保健福祉ふれあいセンター1階

月 日	曜 日	事業名	対象になるお子さん
11月21日	金曜日	乳幼児予防接種	個別にご案内しています
12月 9日	火曜日	乳幼児予防接種	個別にご案内しています
12月23日	火曜日	乳幼児予防接種	個別にご案内しています

お問合せ 白馬村こども家庭センター(白馬村教育委員会 子育て支援課内) 電話:0261-85-8101

■ 子育て支援ルーム

月 日	曜 日	事業名	対 象	時 間
12月 3日	水曜日	お昼会 ※要予約	未就園児親子	11時から
12月12日	金曜日	おはなし会	未就園児親子	11時15分から
12月24日	水曜日	クリスマス会(このゆびとまれ)*要予約	未就園児親子	10時45分から

【なかよし広場のお知らせ】

☆白馬村保健福祉ふれあいセンター内3階に移転し、なかよし広場を再スタートしました。ぜひ親子で遊びに来てください。

※月曜日から金曜日 午前9時30分から12時 (土曜日、日曜日、祝日は、休館日です)

※支援ルームは登録制となっておりますので、初回利用時に登録カードの記入をお願いします。

※イベントの予約は子育て支援ルームに連絡をください。

※行事日程や、急な休館等の情報は白馬村行政公式ホームページ、白馬村公式LINE、白馬村母子手帳アプリおひさまメモリーズ by 母子モモにも掲載します。

☆白馬村公式LINE、白馬村母子手帳アプリおひさまメモリーズ by 母子モモの事前登録をお勧めします。

お問合せ 白馬村子育て支援ルーム(子育て支援課) 電話:0261-72-3025 携帯番号:080-6930-1518

■心の相談会(予約制)

開設日	時 間	場 所	お問合せ先
11月25日(火曜日)	10時から15時まで	白馬村保健福祉ふれあいセンター 2階 福祉相談室	白馬村役場健康福祉課 0261-85-0713
12月23日(火曜日)			

※電話でご予約ください(匿名可)。相談時間は1人30分程度です。

■人権・心配ごと相談

開設日	時 間	場 所	相 談 員	お問合せ先
12月10日(水曜日)	13時から16時まで	白馬村保健福祉 ふれあいセンター2階 ボランティアルーム	人権擁護委員	白馬村社会福祉協議会 0261-72-7230

※予約は必要ありませんので、お気軽にお越しください。※12月10日は人権デーです。

■心配ごと相談

開設日	時 間	場 所	相 談 員	お問合せ先
1月13日(火曜日)	13時から15時まで	白馬保健福祉ふれあいセンター 2階 ボランティアルーム	司法書士 人権擁護委員 民生児童委員	白馬村社会福祉協議会 0261-72-7230

※予約は必要ありませんので、お気軽にお越しください。



姉妹都市コーナー

静岡県河津町



みかん農家の作業を体験

河津町の生活価値を体験する「みかん農家体験」は10月5日見高入谷で開催されました。首都圏から集まった14人の参加者はみかんの袋掛け作業や、収穫作業に汗を流しました。日常生活で体験することのない環境での作業に、参加者は作業の意味や、みかん生産の苦労など生産者に熱心に質問をしながら作業を進め、交流を深めました。

和歌山県太地町



くじらまみれ

令和7年9月13日から15日までの間、太地町立くじらの博物館で参加型創作・交流イベント「くじらまみれ」が開催されました。

今年で4回目となる本イベントは、イルカやクジラを題材にした作品を手掛ける「クジラ好きアーティスト」の方々を全国から招き、出展ブースにおいて作品の展示・販売を行うもので、今年は過去最高の21組が出展され、連日多くの来場客で賑わいました。

有料広告欄

スマホアプリで広報はくば配信中！！



マチイロ

マチを好きになるアプリ

App Store
からダウンロード

Google Play
で手に入れよう



白馬村役場
公式

LINE



広告募集中 広報はくば及び白馬村行政公式ホームページに掲載する広告(有料)を募集しています *お問合せ 白馬村役場総務課

ケーブルテレビ白馬に関するお問い合わせは…

ケーブルテレビ白馬指定管理者：
株式会社エーアイシーコミュニケーションズ
受付時間：平日 8時30分～17時30分
・加入／故障等のお問い合わせは
TEL 0261-85-0074
・取材等のお申し込みは
TEL 0261-85-0116

認知症の相談窓口は

地域包括支援センターです
お気軽に 72-6667 にお電話ください
白馬村の認知症サポート数 2,003 人
(令和7年10月現在)



編集後記

今月の広報の写真は、白馬村・小谷村で共同運営する地域通貨『アルプスPay』の運用開始にあわせ、2つの村の境界にある『梅池パノラマ橋』で撮影した写真です。アルプスPayの導入の目的のひとつとして、地域内循環の向上があります。『アルプスPay』がこの地域の皆様の架け橋となるよう想いをこめて撮影しました。ちょうど撮影した日は、白馬三山に雪が降ったあととの雲ひとつない秋晴れで、秋の風物詩である三段紅葉が楽しめる村民幸福度の高い一日でした。

(広報編集担当：横川)

人口：8,291 人 男：4,172 人 女 4,119 人 世帯：4,225 世帯
(令和7年11月1日現在)